



内服薬での化学療法を受けられる患者さんへ

お薬についての注意点

- お薬の服用について
 - ・お薬は決められたスケジュールで確実に服用することが大切です。二重に服用したり、また飲み忘れがないようカレンダーやピルケースなどの利用、治療日記をつけるなど工夫しましょう。
 - ・飲み忘れに気づいた時は、次の内服時間までに十分な余裕がある場合はすぐに服用してください。そうでない場合は、飲み忘れた分は飲まないで1回分を飛ばしてください。飲み忘れた分と合わせて2回分を一度に服用してはいけません。
 - ・ご自身の判断で飲む量や飲む回数を変更しないでください。
 - ・ご自身で粉砕したり、カプセルを開けないようにしてください。
- お薬の取り扱いについて
 - ・内服の抗がん剤に直接手で触れた場合は、石鹼で手を洗いましょう。
 - ・ご家族が介助する場合は使い捨て手袋を着用しましょう。粉薬の場合はマスクもしましょう。
- お薬の相互作用について
 - ・他のお薬(市販薬を含む)やサプリメント・健康食品と一緒に飲むと効果が弱くなったり、望ましくない作用(副作用)を起こすことがあります。医師と薬剤師に相談してから服用するようにしましょう。
 - ・治療中に新たな処方を受ける際には、その医療機関の医師にがん治療薬を服用していることを伝えてください。また薬局で市販薬を購入する際にも薬局の薬剤師等に同様に伝えてください。

ご自宅での生活上の注意点

抗がん剤内服中は、尿や便に抗がん剤の成分が排泄されることがあります。内服開始時点～最後に内服した時から48時間を経過するまで、ご家庭でも次の対策をお取りいただくと安心です。

- 尿が飛び散らないように、男性の方も便座に腰掛けて排尿をしてください
- 排泄後は便座のフタを閉めてから、2回流すようにしましょう
- 尿がこぼれた場合は、トイレトペーパーできれいに拭き取ってトイレに流しましょう
- 排泄物(吐物・便・尿)・おむつ・ストーマ用品の片付けは手袋を着用して行いましょう
- トイレの後には、石鹼を使って手を洗いましょう

ご自宅で過ごされている際に変わったことがありましたら、病院へ連絡してください。



お電話では以下のことを確認します！

- ・氏名
- ・診察券登録番号
- ・受診科
- ・主治医
- ・現在の状態
- ・いつ頃からどんな症状か

市立青梅総合医療センター

TEL:0428-22-3191(代表)

〈月～金〉

8:30～17:00 各診療科外来

〈土・日・祝日・夜間〉

17:00～8:30 救急外来

